

みずほCustomer Desk Report 2025/03/28号(As of 2025/03/26)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	150.20
TKY 9:00AM	149.95	1.0789	161.78	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	150.75	1.0802	162.60	1.2944	0.6306
SYD-NY Low	149.87	1.0744	161.69	1.2948	0.6330
NY 5:00 PM	150.60	1.0753	161.71	1.2874	0.6279
				1.2886	0.6298
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	42,454.79	▲ 132.71	日本2年債	0.8800%	0.0100%
NASDAQ	17,899.02	▲ 372.84	日本10年債	1.5800%	0.0100%
S&P	5,712.20	▲ 64.45	米国2年債	4.0197%	0.0033%
日経平均	38,027.29	246.75	米国5年債	4.0975%	0.0283%
TOPIX	2,812.89	15.37	米国10年債	4.3529%	0.0366%
シゴ日経先物	37,550.00	▲ 355.00	独10年債	2.7895%	▲0.0035%
ロンドンFT	8,689.59	25.79	英10年債	4.7300%	▲0.0255%
DAX	22,839.03	▲ 270.76	豪10年債	4.4700%	0.0360%
ハンセン指数	23,483.32	139.07	USDJPY 1M Vol	9.37%	▲0.01%
上海総合	3,368.70	▲ 1.28	USDJPY 3M Vol	9.84%	0.05%
NY金	3,022.50	▲ 3.40	USDJPY 6M Vol	9.84%	0.01%
WTI	69.65	0.65	USDJPY 1M 25RR	▲1.29%	Yen Call Over
CRB指数	307.09	0.58	EURJPY 3M Vol	10.10%	0.02%
ドルインデックス	104.55	0.36	EURJPY 6M Vol	10.04%	▲0.04%

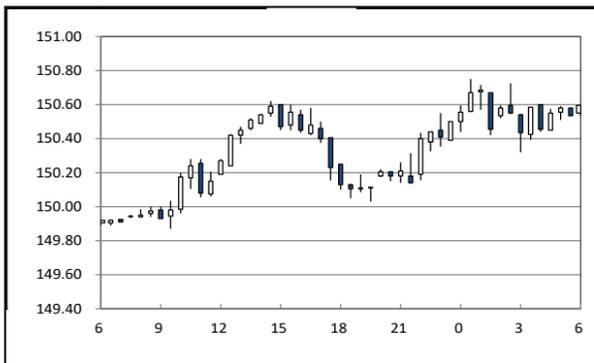
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月26日	09:30	豪 CPI(前年比)	2月 2.4%	2.5%
	09:30	豪 CPIトリム平均値(前年比)	2月 2.7%	-
	14:00	日 景気一致指数・速報	1月 116.1	-
	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	2月 0.4%/2.8%	0.5%/3%
	16:00	英 CPIコア(前年比)	2月 3.5%	3.6%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	2月 0.9%	-1.0%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	2月 0.7%	0.2%
	23:00	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	インフレ率押し下げでなおすべきことある	

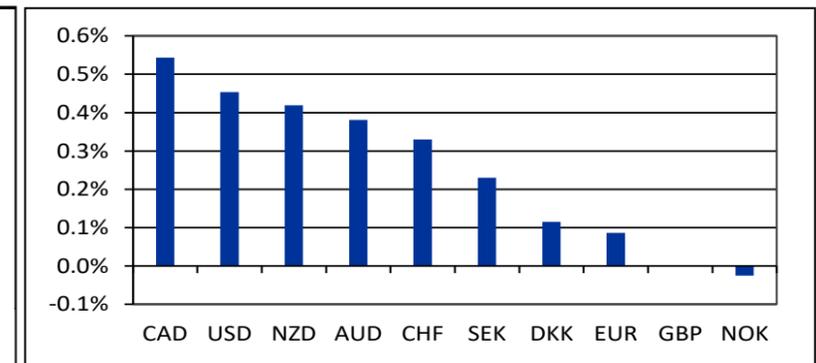
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月27日	21:30	米 GDP(年率/前期比)	4Q T 2.3%	2.3%
	21:30	米 個人消費	4Q T 4.2%	4.2%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	2月 0.7%	0.8%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	22-Mar 225k	223k
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	2月 1.0%	-4.6%
3月28日	05:30	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.50-151.00	1.0680-1.0830	160.30-162.30

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は150円台で大きく上下に振れる展開となった。米国時間に発表された米2月耐久財受注が強含み、米金利上昇を横目に一時150.75まで上値を伸ばす展開に。その後は、トランプ米大統領が自動車関税を発表するとの報道を受け、リスクオフムードが広がり150円台半ばでもみ合いクローズ。本日のドル円はレンジでの推移を予想する。昨日のトランプ米大統領による自動車関税報道を受け、インフレ再燃懸念による米金利の高止まりが予想されることからドル買いが入りやすい。一方で、リスクオフの株安等に伴う円買いの動きも出やすいことから、ドル円は方向感に欠ける展開が予想される。もっとも、4月2日に発表予定の相互関税について、詳細がいまだ明らかになっていないことから、一方向にポジションは傾けづらいと考える。

東京	東京時間のドル円は149.95レベルでオープンすると、堅調に推移。日経平均が続伸したことや、衆議院財務金融委員会において、植田日銀総裁から利上げにつながる新たな材料が出てこなかったこと等が円売りを誘い、一時150.62を付けた。その後はやや失速し、150円半ばでの推移が続くと、結局150.56レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は150.56レベルでスタート。米金利の低下とともに値を切り下げ150円台前半まで低下。しかし値幅は限定的で結局、150.18レベルでNY時間へ渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、朝方に発表された米2月耐久財受注(前月比)が予想を上回った事が好感され、米金利の上昇を背景に150.75まで上昇する。しかし、午後にトランプ米大統領が間もなく自動車関税の詳細を発表するとの速報が伝わると、リスクオフムードが強まり、米株の下落と共に150.30付近まで反落。その後下げ渋り、150.60でクローズ。一方、NY市場のユーロドルは、先述の米経済指標の結果を好感したドル買い地合いが重しとなり、1.0760付近まで下落。午後はトランプ米大統領の関税案に関する発言を受け、リスクオフのドル買いが強まり、1.0744まで値を下げ、その後1.0753でクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。